

気象観測と一体化した放射線測定装置

福井県福井市に本社を構える山田技研株式会社では、雪対策に係わる各種センサーの装置開発等を行なっています。

山田技研は、平成23年度～24年度の成果展開事業において、原子力機構の特許「放射線メーター」を活用することで、気象観測一体型の放射線センサーの開発を行ないました。

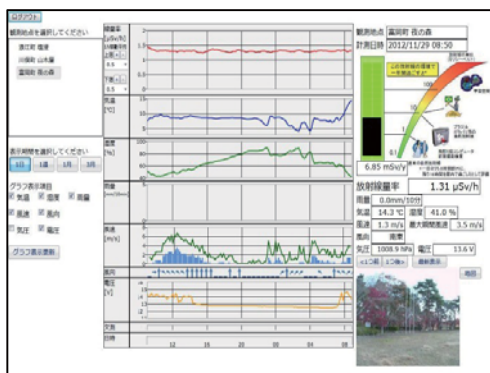


装置外観

現状、気象と放射線測定はそれぞれ異なる地点で計測されています。この装置は気象観測と空間線量率を全く同一の地点で観測できる新しいタイプの装置です。



設置箇所



画面イメージ

現在、この試作機を福島県南相馬市内に設置し、運用試験、データ計測を実施しています。計測したデータは、FOMA携帯通信網を利用してWebサーバーへ送信し閲覧が可能なシステムです。2012年11月に福島県内の除染特別地域（飯舘村、浪江町、川俣町、富岡町）に設置した4基については、除染モデル事業のフォローモニタリング等に活用されます。

(設置台数：試作機3基、製品4基)

山田技研株式会社
福井県福井市

平成23年度
24年度 成果展開事業



原子力機構